

3 就業の状況

(1) 就業状況の変化

「60～63歳」の者が第1回調査から仕事をしている割合は、男 70.3%、女 42.9%

第1回調査からの就業状況の変化について、男女別にみると、「第1回から仕事あり」は、男 79.3%、女 51.6%となっており、年齢階級別にみると、「54～59歳」では、男 86.3%、女 58.4%、「60～63歳」では、男 70.3%、女 42.9%となっており、いずれの年齢階級でも男の方が高くなっている。

また、「第1回から仕事なし」は、男 3.2%、女 22.5%となっており、年齢階級別では、「60～63歳」の女の割合が最も高くなっている。

「就業」及び「退職」では、いずれの年齢階級でも女の方が高いが、「退職」の「60～63歳」では、男女の割合の差が小さくなっている。(表7)

表7 性、年齢階級別にみた第1回調査からの就業状況の変化

(単位:%)

	第1回からの就業状況の変化										
	総数		第1回 から 仕事あり	(再掲)		就業	退職	第1回 から 仕事なし	(再掲)		その他
				離職なし	離職あり				離職なし	離職あり	
総数	(100.0)	100.0	64.9	51.1	10.1	3.0	11.2	13.3	11.0	7.5	
54～59歳	(56.3)	100.0	71.8	59.6	8.6	3.1	7.5	10.5	8.7	7.1	
60～63歳	(43.7)	100.0	56.0	40.2	11.9	2.9	16.1	16.8	13.9	8.0	
男	(100.0)	100.0	79.3	62.0	12.5	1.7	9.6	3.2	2.5	6.1	
54～59歳	(56.2)	100.0	86.3	73.0	9.1	1.5	4.8	2.3	1.8	5.0	
60～63歳	(43.8)	100.0	70.3	47.8	16.8	1.9	15.8	4.4	3.5	7.6	
女	(100.0)	100.0	51.6	41.1	7.9	4.2	12.8	22.5	18.8	8.7	
54～59歳	(56.4)	100.0	58.4	47.4	8.2	4.5	9.9	18.0	15.1	8.9	
60～63歳	(43.6)	100.0	42.9	33.1	7.4	3.9	16.4	28.3	23.5	8.3	

注:総数には第1回からの就業状況の変化の不詳を含む。

(2) 離職の状況

定年で離職した者のうち、第5回調査で「仕事をしている」割合は、男 59.8%、女 36.6%

第1回調査以降に「仕事をやめた経験がある」者について、最後にやめた仕事の離職理由を男女別にみると、男では「定年のため」30.2%、「解雇されたから」8.8%、「契約期間が満了したから」8.0%、女では「健康がすぐれなかったから」13.0%、「定年のため」12.2%、「契約期間が満了したから」9.5%となっている。

離職理由別に第5回で「仕事をしていない」割合をみると、「健康がすぐれなかったから」では、男 64.8%、女 67.6%と男女の差は小さい。「定年のため」では、男 40.2%、女 63.2%、「年金を受給し始めたから」では、男 64.7%、女 81.6%と男女の差が大きくなっている。(表8)

離職理由が「定年のため」のうち、第5回で「仕事をしている」割合は、男 59.8%、女 36.6%となっている。仕事のかたちをみると、男では「契約社員・嘱託」24.6%、「正規の職員・従業員」12.6%、「パート・アルバイト」11.5%、女では「パート・アルバイト」18.8%、「契約社員・嘱託」7.6%が多くなっている。(表9)

表8 最後にやめた仕事の離職理由(複数回答)別にみた性、第5回調査の仕事の有無

(単位:%)

	総数(1)	男						女					
		第5回の仕事の有無											
		総数(2)	仕事をしている	仕事をしていない	総数(2)	仕事をしている	仕事をしていない	総数(2)	仕事をしている	仕事をしていない			
最後にやめた仕事の離職理由(複数回答)	総数(3)	(100.0)	100.0	51.6	48.4	(100.0)	100.0	60.0	39.9	(100.0)	100.0	44.1	55.9
	定年のため	(20.6)	100.0	52.5	47.4	(30.2)	100.0	59.8	40.2	(12.2)	100.0	36.6	63.2
	契約期間が満了したから	(8.8)	100.0	52.8	47.2	(8.0)	100.0	57.4	42.6	(9.5)	100.0	49.4	50.6
	希望退職に応じたから	(5.1)	100.0	52.8	47.2	(6.4)	100.0	60.8	39.2	(4.0)	100.0	41.6	58.4
	倒産したから	(3.6)	100.0	62.1	37.9	(3.5)	100.0	68.2	31.8	(3.6)	100.0	56.8	43.2
	解雇されたから	(7.3)	100.0	54.8	45.2	(8.8)	100.0	59.5	40.5	(6.0)	100.0	48.6	51.4
	新しい仕事が見つかったから	(5.0)	100.0	97.2	2.8	(5.1)	100.0	96.2	3.8	(4.9)	100.0	98.0	2.0
	健康がすぐれなかったから	(10.4)	100.0	33.3	66.7	(7.5)	100.0	35.2	64.8	(13.0)	100.0	32.4	67.6
	家族の介護・看護のため	(4.6)	100.0	34.5	65.5	(1.5)	100.0	37.0	63.0	(7.4)	100.0	34.1	65.9
	子・孫の育児のため	(1.1)	100.0	32.6	67.4	(0.1)	100.0	50.0	50.0	(2.1)	100.0	32.2	67.8
	人間関係がうまくいかなかったから	(3.7)	100.0	52.3	47.7	(2.9)	100.0	51.9	48.1	(4.4)	100.0	52.5	47.5
	労働条件が不満になったから	(4.1)	100.0	63.6	36.1	(3.9)	100.0	62.9	36.4	(4.3)	100.0	64.0	36.0
	年金を受給し始めたから	(1.5)	100.0	28.2	71.8	(1.9)	100.0	35.3	64.7	(1.2)	100.0	18.4	81.6
	その他	(14.0)	100.0	59.4	40.6	(11.9)	100.0	71.2	28.8	(15.9)	100.0	51.7	48.3

注:1) 「最後にやめた仕事の離職理由」とは第1回以降に仕事をやめたときの離職理由であり、複数回離職している場合は直近の状況を集計している。

2) 最後にやめた仕事の離職理由「子・孫の育児のため」「人間関係がうまくいかなかったから」「労働条件が不満になったから」「年金を受給し始めたから」は、第4回から追加した選択肢である。

3) 総数(1)は、男女の合計である。

4) 総数(2)は第5回の仕事の有無の合計であり、仕事の有無の不詳を含む。

5) 総数(3)は何らかの離職理由を回答した者と離職理由が不詳の者の合計である。

6) ()内の数値は、第1回以降に「仕事をやめた経験がある」者を100として、それぞれの離職理由(複数回離職している場合は直近の離職の理由)を回答した者の割合である。

表9 最後にやめた仕事の離職理由が「定年のため」の性別にみた第5回調査の仕事の有無・仕事のかたち

(単位:%)

	総数	第5回の仕事の有無・仕事のかたち											
		仕事をしている	自営業主	家族従業員	会社・団体等の役員	正規の職員・従業員	パート・アルバイト	労働者派遣事業所の派遣社員	契約社員・嘱託	家庭での内職など	その他	仕事をしていない	
定年のため													
総数	(100.0)	100.0	52.5	4.1	0.4	1.3	10.0	13.8	0.9	19.3	0.1	1.9	47.4
男	(68.7)	100.0	59.8	5.6	0.2	1.8	12.6	11.5	1.0	24.6	0.1	1.7	40.2
女	(31.3)	100.0	36.6	0.8	1.0	-	4.2	18.8	0.6	7.6	0.2	2.4	63.2

注:1) 「最後にやめた仕事の離職理由」とは第1回以降に仕事をやめたときの離職理由であり、複数回離職している場合は直近の状況を集計している。

2) 総数には第5回の仕事の有無・仕事のかたちの不詳を含む。

(3) 就業希望と求職の状況

仕事をしていない「60～63歳」の者のうち、就業を希望する割合は33.5%

第5回調査の「仕事をしていない」者について、就業希望と求職活動の有無を年齢階級別にみると、「仕事をしたい」割合は、「54～59歳」で42.3%、「60～63歳」で33.5%となっている。また、「仕事をしたくない」割合は、「54～59歳」で54.8%、「60～63歳」で64.0%となっている。

「仕事をしたい」が仕事探しや開業準備などを「何もしていない」割合は、「54～59歳」で22.8%、「60～63歳」で18.6%となっており、何もしていない理由別にみると、「54～59歳」、「60～63歳」ともに「病気・けがのため」が最も多くなっているが、「60～63歳」では「希望する仕事がありそうにない」が次に多くなっている。

(表10)

表10 年齢階級別にみた第5回調査の就業希望の有無・求職活動の有無・求職活動をしていない理由 (単位:%)

		総数	54～59歳	60～63歳
第5回調査の求職活動の有無・希望・求職活動をしていない理由	総数	100.0	100.0	100.0
	仕事をしたい	37.2	42.3	33.5
	仕事探し・開業準備をしている	15.7	18.4	13.8
	仕事を探している	15.0	17.2	13.5
	開業の準備をしている	0.7	1.2	0.4
	何もしていない	(100.0)	20.4	(100.0)
	探したが見つからなかった	(15.0)	3.0	(13.6)
	希望する仕事がありそうにない	(14.4)	2.9	(11.8)
	知識・能力に自信がない	(5.7)	1.2	(6.5)
	病気・けがのため	(19.4)	4.0	(19.3)
	高齢のため	(4.7)	0.9	(2.4)
	家事や育児のため	(7.4)	1.5	(7.2)
	家族の介護・看護のため	(12.8)	2.6	(18.0)
	急いで仕事に就く必要がない	(11.7)	2.4	(11.8)
	その他	(8.1)	1.7	(8.9)
仕事をしたくない	60.2	54.8	64.0	

注: 1) 第5回に「仕事をしていない」者について集計。

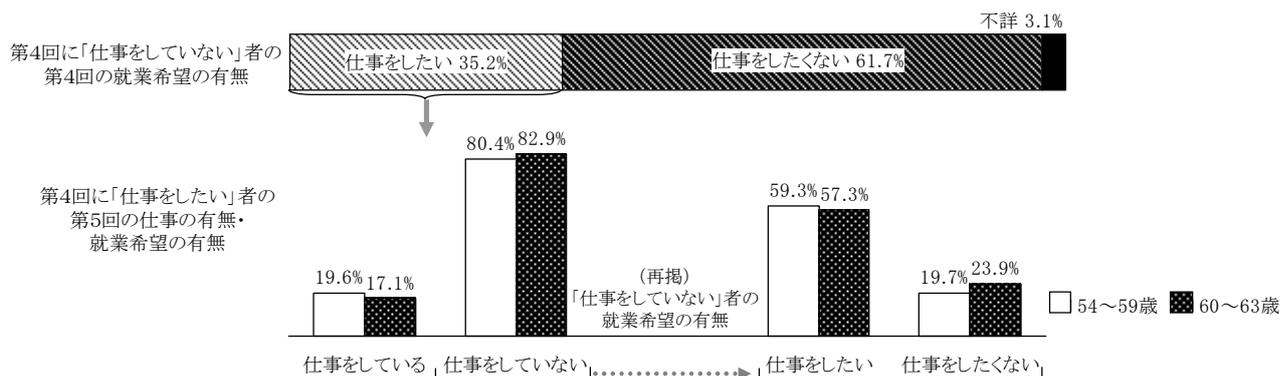
2) 総数には第5回就業希望の有無・求職活動の有無の不詳を含む。

第4回調査で就業を希望していたが第5回調査で「仕事をしていない」者の就業を希望する割合は「54～59歳」、「60～63歳」とともに5割以上

第4回調査で「仕事をしていない」者のうち、「仕事をしたい」割合は35.2%となっており、これらの者について第5回調査の仕事の有無をみると、「仕事をしている」では、「54～59歳」19.6%、「60～63歳」17.1%、「仕事をしていない」では、「54～59歳」80.4%、「60～63歳」82.9%となっている。

第4回で就業を希望していたが、第5回で「仕事をしていない」者について就業希望の有無をみると、「仕事をしたい」は、「54～59歳」59.3%、「60～63歳」57.3%となっている。(図3)

図3 第4回調査で「仕事をしていない」者の第5回調査の仕事の有無、就業希望の有無



注: 第4回に「仕事をしていない」者について集計。